

【「苦い薬ほど良く効く」って本当なの？】

よく「漢方薬は苦い」と思われているようですが、これも民間薬のイメージですね。おじいちゃん、おばあちゃんから、「良薬、口に苦しだよ」っていわれたこと、ありませんか。でも漢方では甘草などを処方の中に有効に活かしていますから、むしろ「甘い」と感じていただけるのではないのでしょうか。私のところでは、お薬を味わって(?) いただいて、「こんなん、よう飲まんわ」といわれたら、処方全体を見直すようにしているくらいです。「飲めない薬は、効かない薬」なんです。

まとめますと、民間薬は症状をどう軽減するか?のみを単味で考えるのに対し、漢方は陰陽虚実に基づく正確な診断と病態把握の上で、配合理論に基づく薬方が与えられています。ですから民間薬は一般のご家庭でもわりと容易に使われてきていますが、漢方薬として人間のしあわせに役立てるには、東洋医学的な診断技術が必要なんですね。